

令和3年8月26日

黒潮寮入寮生保護者各位

【再】帰寮する際の注意点について(追加)

沖縄県の医療体制が逼迫する中、県から「学校の寮では新型コロナウイルス感染者を預かることはできない」とする通知がありました。そのため、糸満青年の家の開所にかかわらず、寮で陽性になった場合は、一時退寮しなければならなくなっていました。

8月25日の連絡で、PCR検査の費用を全額負担することを提案いたしましたが、保護者から16,000円かかるがどうしたらいいかという質問がありました。

調査不足で申し訳ありませんが、予算の都合上、上限を6,000円とさせていただきます。那覇近郊の検査場では2,000~3,000円で受検することができますので、なるべく那覇周辺の検査場での受検をお願いいたします。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、下記の事項を確認し、ご連絡ください。

記

1 (1) PCR検査の受検

帰寮する際、PCR検査(検査を受検できない場合は抗原検査も可)陰性の確認を取って下さい(陰性証明書等の証明書は必要ありません)

※検査費用は全額、後日生徒を通して返金します(公文では2,000円以上の場合の差額は自己負担ありとしましたが、訂正いたします)。ただし、上限を6,000円とします。領収書を生徒に持参させて下さい。

(2) 抗原検査の受検

保護者が生徒を寮まで送り届け、万が一陽性の際、連れて帰ることができる場合は、寮に入る前に車中で抗原検査を行うことができます。その場合は、寮に到着したら、車中から寮に電話を掛け(事前におおよその到着時刻を舎監にお伝え下さい)、舎監が車まで検査キットをお持ちします。同意書にご記入いただき、生徒自身で検査をするという段取りになります。

※(1)または(2)の方法を選択してください。

2 (1) 帰寮した場合

万が一、新型コロナウイルスに感染した(陽性が判明)場合は、保護者で引き取るか保護者の管理のもと宿泊施設を手配する等の措置を取る

(2) 新型コロナウイルスの感染状況が落ち着くまでの間、自宅待機を継続する。

その間は自宅学習を行う。(出席停止扱いになるため、欠席にはなりません)

※2(1)または(2)のいずれかを選択していただき、担任へご連絡ください。

3 自宅待機の場合

自宅学習が長期にわたる可能性があります。その際、自宅にWi-Fiの環境やi-padなどやパソコン等の学習可能な端末があるか否かを、担任にお伝えください。

また、教科書等の学習用具を寮にしている場合は、学校の費用で郵送しますので、そのことも担任にお伝えください。